

BASFジャパン株式会社

2010年度インターンシップ募集要項



BASF(ビーエーエスエフ)は「The Chemical Company」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。BASFの農業製品部門は世界をリードするイノベーターとして、農業生産を最適化し、安定した食糧供給と栄養価を高めることにより、世界的な人口増加の中、人々の生活の質を向上させることをビジョンとしています。BASFの農業製品部門は、革新的な殺菌剤、殺虫剤、除草剤を提供し、農業における強力なパートナーとして業界をリードしています。

この夏、日本のBASFでは農業製品に関わる研究開発及びマーケティング分野におけるインターンを募集します。実際に働く社員からの指導を受けながら、実習テーマに取り組み、職場体験をしていただくことが可能です。チャレンジしてみようという方、あるいは農業について理解を深めてみようという方は、下記募集要項をご確認のうえ、ご応募頂けます様、宜しくお願いいたします。

- 実習時期: 2010年8月後半から9月前半
実習期間: 5日間から2週間の期間(応募者と相談の上決定)
休日: 土・日、祝日
待遇: 日当 8,000円(食費、交通費込み) 移動のための交通費は別途支給。
遠方からの参加の場合は宿泊施設を会社で用意いたします。
実習場所: 東京本社 〒106-6121 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 21F
田原研究所 〒441-3413 愛知県田原市六連町神ヶ谷16-1
- 応募対象: -学部3年、4年(修士課程に進む予定の方)、修士1年
-農学部、農学研究科に在籍されている方
-農業関連製品に関する研究職もしくはマーケティング職に興味のある方
- 受入予定人数: 5名程度
応募方法: 以下①と②の書類をインターンシップ応募窓口に郵送もしくは、Eメールにてお送りください。
①履歴書(書式自由、顔写真貼付)、※携帯番号、Eメールアドレス(PC)を必ず記載。
②志望動機 A4 1枚程度 ※下記のうちから希望実習テーマを明記すること。
- 応募〆切日: 6月18日(金) 当日消印有効
応募書類送付先: 【郵送】 〒106-6121 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 21F
人事本部 インターンシップ担当宛
【E-mail】 human-resources-bjl@basf.com
- 選考方法: 書類選考の上、面接を行いません。日程調整は応募者に直接ご連絡いたします。
選考日程: 面接は東京本社において6月下旬から7月初旬に実施を予定しています。
お問合せ先: インターンシップに関する詳細については、下記担当者までお気軽にお問合せください。
人事本部 インターンシップ窓口 漆原 春香
Tel. 03-3796-4877 E-mail: human-resources-bjl@basf.com
- ホームページ: BASFジャパン(株) <http://www.basf-japan.co.jp/>
BASFジャパン(株)農業本部 <http://www.basf-agro.co.jp/>

実習テーマについては面談の上、下記のいずれかのテーマに取り組んでいただきます。

【田原研究所】

1. 田原研究所:新規殺菌剤のバレイシヨ疫病菌の生活環における作用部位を特定し、他社競合品と比較検討し、優位な点を明らかにする。
2. 田原研究所:海外飛来性害虫を始めとした水稲雑防除害虫に対する防除体系の確立を目的とし、BASF新規殺菌殺虫剤の水田圃場試験に参加し、データを収集、結果を解析し、供試薬剤の実用性について結論を導くこと。試験横断的な分析を実施する。また、特定殺虫剤に対する低感受性個体群の野外における分布と感受性レベルについての検討もあわせて行う。

【東京本社】

1. 開発:芝用除草剤製剤の公的試験における薬効薬害を解析し、競合品との比較およびこの剤の位置づけについて明らかにする。
2. マーケティング:近年上市された他社、水稲殺菌剤、殺虫剤の性能を公的試験データを解析することにより明らかにし、それらの製品が市場およびBASF製品に与えるインパクトを明らかにする。
3. マーケティング:BASFブランド(農業として)が末端ユーザー(農家)にどれだけ知名度を得ているか、宣伝行為のインパクトについて分析し、今後どのようにして、ブランド力を高めるか提案する。